

2013年4月11日

「Over Cancer Together ～がんを共にのりこえよう～」キャンペーン がんと生きるサバイバー*の生の声を伝える - 公式ウェブサイトオープン -

がん患者支援活動を展開する複数の団体等が共同で行っている「Over Cancer Together～がんを共にのりこえよう～」キャンペーン(OCT)は、このたび公式ウェブサイト www.octjapan.jp をオープン致しました。統計によると、生涯でがんと診断される日本人はおおよそ2人に1人。誰にとっても決して他人ごとではありません。がんと診断されると生活はどう変わり、どんなことに困っているのか、がんと生きるキャンサー・サバイバーの生の声を伝えます。このウェブサイトを通して、がんになっても安心して暮らせる社会にするために、私たちに何ができるかをさまざまな立場の人が共に考えます。

現在公開されている「声」

- 遠山麻蘭さん(悪性リンパ腫) - 医師と患者がパートナーとなって治療を選ぶ大切さ-
- 岸田 恵多さん(小児がん) - サバイバーだからこそ伝えられることを伝えたい-
- マイク加藤さん(遺族)-がん患者さんが自分らしく生活するためのサポート-
- 立松典篤さん(理学療法士)-治療前からのリハビリで患者さんの生活をサポート- 他



「Over Cancer Together ～がんを共にのりこえよう～」キャンペーンとは？

OCT は、リブストロング財団と米国がん協会が世界的なキャンサー・サバイバーの草の根運動を支援する活動の一環として、その趣旨に賛同した日本の複数の団体が協力して活動しています。OCT キャンペーンはがん種を問わず、キャンサー・サバイバー*ががん体験を語り、その声を多くの人に広く伝えることで、日本のがんに関する課題を明らかにして「がん患者を含む国民が、がんを知り、がん向き合い、がんに負けることのない社会」(厚生労働省「がん対策推進基本計画」2012年6月)の実現を目指しています。公式サイトでキャンサー・サバイバーの声を共有し、12月7日には、その集大成としてキャンサー・サバイバー・フォーラムを東京・秋葉原 UDX シアターにて、開催します。








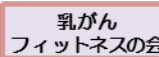




*本キャンペーンでは、がん患者、経験者とその家族、遺族、ケアをする人、友人など、'広くがんに関係のある方'を「キャンサー・サバイバー」としています



ウェブサイト：www.octjapan.jp
Facebookページ：www.facebook.com/octjapan.jp
YouTubeページ：http://www.youtube.com/user/overcancertogether
Twitter：@octjapanjp

参加団体 (2013年4月11日現在)

OCT関連団体

運営団体	  	運営団体	   
			  
賛同団体	ジャパン・エコール・デ・アロマセラピー、NPO法人二枚目の名刺		パートナー 米国  

お問い合わせ

Over Cancer Together 事務局

特定非営利活動法人 日本医療政策機構

〒100-0083 東京都千代田区永田町 1-11-28-7 階 TEL:03-5511-8521 MAIL: oct@hgpi.org

担当：小山田・國村